

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
糸満市	②学校と地域の課題	03 学校支援ボランティアの確保・育成	働く期間の延長や高齢化等のため、新たな学校ボランティアの確保が急務となっている。	有償や無償、個人や企業等に関わらず、新たなネットワークの構築と名簿登録をすすめていく。	・ニーズの掘り起こしが学校からの依頼によるものに偏っていたが、それ以外の経験や技能を生かしたいとするボランティアの名簿登録もできた。 ・学校と地域コーディネーターが連携し、各学校の地域との協働活動の一覧を作成し、他の学校の取組も共有できるリスト作成を行った。	学校ボランティアが多く確保できれば、学校と地域との協働が進み、教員の負担軽減につながる。	新規の学校ボランティアの人数	20	人	20	24	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた 今年度は市内や近隣の高校生にボランティアで入ってもらう事例もでき、今後も継続して実施していきたい。地域連携担当者等連絡会で学校の地域連携担当へも情報共有を行った。